

2020年3月期 第2四半期（中間）決算のお知らせ

【単体】	経常利益	28億 1百万円	(前年同期比△2億20百万円)
	中間純利益	17億83百万円	(" △4億74百万円)
【連結】	経常利益	27億45百万円	(" △1億29百万円)
	親会社株主に帰属する中間純利益	16億32百万円	(" △3億83百万円)

株式会社 秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、11月11日（月）、2020年3月期（2019年度）の中間決算を発表いたしました。

1 損益（単体）

経常収益は、株式等売却益の増加により前年同期比11億78百万円増収の193億42百万円となりました。（増加率6.4%）

本業での利益を示す**コア業務純益**は、経費は増加したものの資金利益、役務取引等利益が増加したことにより72百万円増益の31億70百万円となりました。（増加率2.3%）

一方、**経常利益**は、株式等関係損益は好転したものの、国債等債券損益の悪化、与信関係費用の増加により2億20百万円減益の28億1百万円となりました。（増加率△7.2%）

中間純利益は4億74百万円減益の17億83百万円となりました。（増加率△21.0%）

2 損益（連結）

経常収益は、前年同期比13億4百万円増収の216億54百万円となりました。（増加率6.4%）

経常利益は、1億29百万円減益の27億45百万円となりました。（増加率△4.4%）

親会社株主に帰属する中間純利益は3億83百万円減益の16億32百万円となりました。（増加率△19.0%）

連結損益の増減は、主に銀行単体の増減要因によるものです。

3 中間配当

当初予想どおり、普通配当35円と創業140周年記念配当5円との合計である、1株当たり40円とさせていただきます。

期末配当も同様に40円を予定しておりますので、年間配当は80円（普通配当70円、記念配当10円）となる予定です。

詳細につきましては決算短信をご参照ください。